

# 湯河原ロータリークラブ



## WEEKLY REPORT

### 世界へのプレゼント になろう

第 2605回 例会  
平成27年10月16日(金)  
天候 曇り  
合唱 奉仕の理想  
四つのテスト

会長 佐藤 泰文	事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内 TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716
幹事 山本 明峰	例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原 TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401
	例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

#### 会長挨拶

世界へのプレゼントになろう。世界とは、自分を育ててくれた、仕事においても掛け替えのない友、ひとりでは生きていけない人生です。大事なのはお互いのプレゼントです。

日本経済新聞の『私の履歴書』より、10月掲載のJR名誉会長、葛西敬之氏の最終回の記事「感謝とこれから」を紹介しませう。

葛西氏は華やかに東海道新幹線が開業した年に国鉄に入社したもの、奇しくも開業した年より国鉄は赤字、経営立て直どころか泥沼にしたるばかり、労使との軋轢にも屈せず、国鉄解体、分割民営化に身を注ぎ、JR発足後はJR東海に赴任、新幹線開発に人生を懸けた鉄道マンのひとりです。

私の鉄道人生は常に新幹線とともにあったといえる。1995年から社長を、2004年からは会長を務めたが、東海道新幹線が開業50周年を迎えた14年名誉会長となり、国内の事業は後輩達に委ねた。現在は培ってきたヒューマンネットワークや経験を生かし、高速鉄道の展開に取り組んでいる。

日本型高速鉄道システムの特色は、平面交差を排除した専用軌道と、自動列車制御装置(ATC)が作り出す「クラッシュ・アポイダンス(衝突回避)」原則にある。

海外展開により、このシステムが国際標準になれば、関連の製造業の市場が広がり、その足腰が強くなる。結果として高品質の資機材を安定的に調達でき、東海道新幹線の安全・安定性が確保される。

JR東海は高速鉄道システムの技術とノウハウを提供し、運行・保守の指導を担う。この過程で技術者の国際性や自信が養われる。海外でのプレゼンスの向上は、優秀な人材を将来にわたり確保する意味でも有効である。

現在、アメリカのダラスーヒューストン間(約400キロ)においては東海道新幹線N700系の導入が検討されている。民間主導の計画で、その事業主体が15年7月に当面必要な資金を調達するなど、着実に前進しつつある。

同じく東海岸のワシントンDCーニューヨーク間への超電導リニア高速鉄道が疾走するのも、夢でないように思う。

私の鉄道人生は変化の連続で、その都度「この時しかなかった」という天の声と「この人なしには」という人の縁に助けられてここまで来た。その中で終始一貫して家を守り、後顧の憂いを除いてくれたのが妻である。

子供達のこと、家事家計はもちろん、両親への孝養も全て妻に任せっきりだった。職場で閉塞感や切迫感を家では一切口にすることがない。話せば気力が抜ける。だから日々詳細なメモを書き続けて闘志を温めたのである。一度だけ「国鉄を辞めたら、塾の先生にでもなるか」と冗談めかして言ったことがあった。そのあと、妻は子供たちが通っていた近所の学習塾に行き、創立者で塾長の永瀬昭幸氏に「主人が国鉄を辞めたら塾の先生に雇ってくれますか」と尋ね、「いいですよ」という返事をもらったそうです。妻は空気を感じ取り、何かせずにはいられなかったのだ。「その時には校長先生をお願いしようと思っていました」。後に永瀬氏ご本人から伺った。校長先生にならなかったが、永瀬氏には、現在海陽学園を随分応援していただいている。

これまで妻には全て「以心伝心」で済ませて来た。しかし、今回私の履歴を語る以上、そのほとんどの期間を共に歩いて来た妻の支えに触れずに終える訳にはいかない。

「妻への感謝」を表明して稿を終えることにした次第である。

二人が出会い、育んできた家族は、子供たち夫婦6人と孫5人の合わせて13人になった。ありがとう。感謝している。

お互いの存在感、人生を支える礎、これが当に『プレゼント』ではないでしょうか。

出席報告	ゲスト 1名	ビジター 3名	会員 23名
	欠席 5(免除者 2名)		出席率 85.71%
	前回の修正出席率 76.19		前々回の修正出席率 85.71%

事前メイクアップ 1名

ゲスト

米山奨学生 顧 佳 様

ビジター

地区米山奨学・米山学友副委員長 澤田君雄君(箱根RC)

地区社会・国際奉仕委員長 井島誠行君(小田原中RC)

地区副幹事 富田桂司君(茅ヶ崎RC)

湯河原ロータリークラブ

## 幹事報告

ガバナーより

1. ガバナーノミニー選出の件
2. 2018～2019年度ガバナー・ノミニー候補者提案に関する告知  
貴クラブから最適任の会員を12月7日(月)12時まで  
にガバナー事務所へ提出
3. 2014～2015年度地区資金会計監査報告が届きました。
4. 10月24日25日に開催される地区大会の決議  
(案)をお送りいたします。大会当日に採択致します  
ので、それまでに各クラブでご検討ください。

MOA 児童作品展実行委員会より

1. MOA 児童作品展のお礼状が届きました。  
連絡事項
1. 次週は、休会です。
2. 25日(日)の地区大会に出席される方は、商工  
会館前に10時集合です。バス負担金として3,000円  
を徴収致しますので宜しくお願い致します。
3. 27日(火)は、菜の花の種まきです。13時3  
0分に千歳川河川敷に集合ですので、参加者の皆様は  
よろしくお願い致します。

## スマイルBOX

結婚記念日 小松雄成君(10/21)  
夫人誕生日 石川博君(和様・10/1)  
夫人誕生日 平間章弘君(真実様・10/22)  
入会記念日 山本明峰君(12年・H14.10.18)  
地区米山奨学・米山学友副委員長 澤田君雄君(箱根RC)

皆様こんにちは、本日は米山奨学生コカさんをおつれ  
致しました。よろしくお願い致します。

井島誠行君(小田原RC)

今日は久々に参りました。宜しくお願いします。二年前  
には大変お世話になりました。

富田桂司君(茅ヶ崎RC)

茅ヶ崎RCよりメーキャップにてお伺い致しました。今  
年度の地区大会ではホストクラブになりますので皆様、当  
日は宜しくお願い致します。また、地区の副幹事として現  
在財団資金推進及び財団資金管理を担当させて頂いており  
ます。あわせてよろしくお願い致します。

神谷一博君

2014～2015年度、会長賞をいただきました。副  
会長・幹事はじめ、皆様ありがとうございました。

石田浩二君・石川博君・渡辺久恭君・望月博文君

10/14、小田原法人会湯河原真鶴支部の親睦コンペ  
を湯河原カントリーにて行いました。

高知尾朝行君・伊藤伸之君・小松雄成君・石川博君・深澤  
昌光君

下草刈りを欠席しました。



## ロータリー米山記念奨学事業とは

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は日本のロ  
ータリーが協同で運営する奨学財団です。米山奨学会で  
は、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援す  
る国際奨学事業を行っています。

### 【事業の使命】

将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で  
活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成  
することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国  
際理解の推進”そのものです。

### 【なぜ、外国人留学生支援なのか?】

日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記  
念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい一  
一。1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、  
海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学  
事業、「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦  
争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に  
寄与したい…という、当時のロータリアンたちの強い願  
いがあったのです。

### 米山奨学生



### 澤田副委員長

